

京都地本ニュース

No.413① 2026年9月1日



西日本旅客鉄道労働組合 (JR西労組) 京都地方本部

発行責任者: 藤森 健二
編集責任者: 宮武 竜生

〒600-8213 京都市下京区東塩小路向畑町12-1 NTT 075-342-0850 FAX 075-342-0851

第35回定期地方本部大会開催!

藤森委員長の挨拶 (要旨)

はじめに、熊本地震ならびに千葉県を中心とした豪雨災害によりお亡くなりになられた方々へ心より哀悼の意を表します。また、被災された皆さまにお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復旧・復興を祈念いたします。

本年4月10日、京都地本事務所を移転しました。事務所の狭小化に伴い京都支部は京滋支社敷地内へ転移し、地本と支部が別々の拠点で活動することとなりました。今後も組合員の皆さんにとって身近で立ち寄りやすい、開かれた地本運営に努めていきます。

また、全国各地で地震や豪雨災害が相次いでいます。加えて猛暑も続いていることから、防災マニュアルや設備、備蓄品の点検を改めてお願いするとともに、十分な睡眠・食事、水分補給、適切な休憩による熱中症対策の徹底をお願いします。

1. 安全問題について

安全に対する意識は着実に向上していますが、安全は日々の積み重ねによって守られるものです。現場では過去の成功体験に頼ることなく、一人ひとりが疑問や不安を率直に発言できる「心理的安全性」の高い職場づくりが重要です。

昨年発生した列車運行に関わる重大事象では、数年から数十年前の工事や設定が原因となり問題が表面化したケースもありました。現場で少しでも違和感を覚えた際には、「もしかしたら」という視点を持ち、基本に立ち返った確認を徹底することが事故防止につながります。また、西労組ではABC運動の浸透に向けてロゴ・ポスター・標語を決定しました。「確認ですが」から始まるアサーションや安全お守り手帳を活用した職場点検を通じて、安全文化のさらなる定着を図っていきましょう。

2. 労働協約改定交渉・2027春闘について

労働協約改定交渉については、第9回拡大執行委員会での議論を経て55項目を中央本部へ上申し、7月から交渉がスタートしています。これまでも少数であっても困っている組合員の声を大切に、制度改善や新制度の創設を実現してきました。今年度も、かものはし保育園閉園後の環境整備や定年延長を見据えた賃金・昇進制度の見直しなどについて議論を進めていきます。

また、賃金改善が進む一方で、食料品やエネルギー価格の上昇により生活改善を実感しにくい状況が続いています。2027春闘では、連合・JR連合と連携し、物価上昇に負けない賃上げと生活向上の実現を目指します。9月に実施する賃金実態調査についても、100%回収に向けたご協力をお願いします。

3. 業務課題について

本年度も業務部を中心に、会社から提案された各種施策への対応や、実施済み施策の検証に取り組んできました。労働人口の減少やAI技術の進展が進む中、鉄道の安全を支える技術や知識の継承は重要な課題です。今後も組合員の声を反映しながら、将来を見据えた職場環境の整備に向けて協議を進めていきます。そのためにも、非番者集会や職場集会の開催を要請してきます。

4. 組織の充実強化について

本年も新規採用者や社会人採用者への加入活動に際し、各分会や青年女性委員会をはじめ、多くの役員の方々にご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。一方で、依然として未加入者がおり、組合として十分なサポートができない状況を懸念しています。今後も社会人採用者やカムバック採用者の入社が見込まれることから、組織一丸となって加入促進活動を進め、仲間づくりと組織強化につなげていきます。

5. 政治について

衆議院議員選挙では最重点候補である泉ケンタ氏の当選を勝ち取ることができました。また、滋賀県知事選挙では西労組出身の三日月知事が4選を果たしました。ご支援いただいた皆さまに感謝申し上げます。

来年実施される統一地方選挙に向けては、推薦候補への支援活動が重要となります。働く仲間の声を政治に反映させるため、引き続き支援の輪を広げていきましょう。

おわりに

2027年は京都駅開業150年、京都駅ビル開業30年という節目の年です。京都地本では第39回定期中央本部大会の開催地として立候補しており、全国から500名を超える組合員・関係者をお迎えする予定です。大会成功には京都地本組合員全員の力が欠かせません。京都地本の総力を結集し、心を込めたおもてなしで大会を成功へ導いていきたいと考えています。引き続き皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

8月21日、アスニー山科にてJR西労組京都地本「第35回定期地方本部大会」を開催し、1年間の運動の総括と、向こう1年間の運動方針を満場一致で確立した。

定期地方本部大会は、北村副委員長を仮議長に選出し、開会。議長団に若江谷、岩淵両代議員を選出し、森委員長から大きく5点の課題提起が行われた。

安全を基礎に組織の魅力を高め、
全員参加で未来を創ろう!



藤森委員長の挨拶



議長団
岩淵代議員 若江谷代議員

『だろぅ』 Change
→ 『かもしれない』